

オリンピック・パラリンピックのレガシー

心の教育授業を実施！ ～令和4年度 江東区オリンピック・パラリンピック教育レガシー活用事業～

区では、今年度から3年間かけて、「心の教育授業（折れないココロのつくりかた）」を全中学校・義務教育学校（後期課程）で実施しています。今年度の実施校8校は、令和4年11月から12月にかけて行いました。

〈目的〉パラリンピアンとの交流を通して、夢に向かって努力する大切さを学ぶ

〈令和4年度実施校〉深川第一中・深川第四中・深川第七中・亀戸中・大島中・砂町中・第四砂町中・有明西学園

講師を務めていただいたのは、江東区の公立小中学校出身のパラカヌー選手・瀬立モニカさんです。江東区のオリンピック・パラリンピック教育にご協力をいただいております。大会後には、江東区トーチリレーのスタートを務めていただきました。オリンピック・パラリンピック教育のレガシーとして、今回も、多くのことを学ばせていただきました。

1 時間目 講演

瀬立モニカさんからは、夢に向かう折れない心を学ぶ



2 時間目 生徒との交流

生徒自身が考えた交流活動では、多様性を認め尊重する心を学ぶ



Let's play Bocchia! ～みんながつながり、だれもがかがやくバラスポーツ「ボッチャ」～

区では、これまで東京都教育委員会のボッチャ推進地域にも指定されるなど、全校園でボッチャに取り組んできました。

ボッチャは、初心者であっても、年齢や性別、障害の有無も関係なく、みんなが取り組み、楽しむことができる究極のバリアフリースポーツであり、東京オリンピック・パラリンピック大会のレガシーとして取組を推進しています！



「KOTO☆ボッチャ
フレンドリーマッチ」を
開催！ R5.1.17

〔江東区観光キャラクター
コトミちゃん〕



〔有明アリーナ〕

各 校 園 で の 取 組

元加賀幼稚園



園児も保護者も地域の方々も、みんな一緒にボッチャで楽しく交流！

第四大島小学校



「赤に当てる？」「寄せたほうが…」作戦を相談する場面が多く、楽しみながらコミュニケーション！

有明西学園



1年生～9年生（中学校3年生）の全校でボッチャ対抗戦！年齢を越えた名勝負が繰り広げられました！

図 指導室 TEL (3647) 9179 FAX (3647) 6505

CONTENTS

- これからの授業「KOTOスタイル」～with GIGAスクール～… 2
- 深川図書館 2月1日に開館／家庭教育ファシリテーター… 3
- こども基本法施行に向けた取り組み …… 4・5
- 学校の災害備蓄 更新します／LEDと非常用電源 整備します … 6
- 季節の俳句 …… 7
- 表彰等のお知らせ …… 7
- 教育委員会だより …… 8
- いきいきスクールネットワーク …… 8

学習者用端末を活用した授業が進められています

令和3年4月から区内の小・中・義務教育学校のすべての児童生徒に配備された学習者用端末「Chromebook」。

各校では授業だけにとどまらず、行事や委員会活動、家庭学習など様々な場面で活用されています。

Chromebookを活用してどのような授業が展開されているのか。これからの授業「KOTOスタイル」の1時間の授業例について紹介します。

1 時間の学習の例

1 学習内容を「つかむ」

Chromebookを開き、Classroomやミライシードで配信された資料を基に、授業の「ねらい」を確認します。



様々な
資料提示



2 学習内容について「考える」

学習者用デジタル教科書のコンテンツを使ったり、インターネット検索で学習内容について調べたりしながら、考えをまとめます。



個に
応じた
学習



3 学習内容について「共有する」

自分の考えをデジタルデータで提出。クラスのみんなの考えを画面上で確認しながら、意見交換をして学びを深めます。



考えの
共有



4 学習内容について「まとめる」

学習した内容をまとめて発表したり、デジタルアンケートに回答したりしながら、学習の内容をふりかえります。



多様な
発表方法



授業以外でも活用 ～こどもの「主体的な活動」のツールとしても活躍～



お互いの意見を
瞬時に共有！

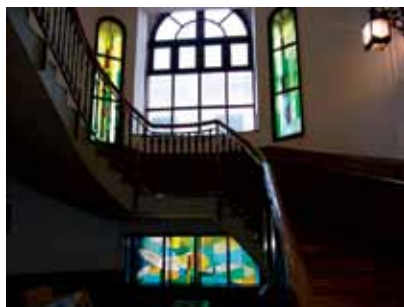
別教室の委員会の
情報も一覧で確認！



生徒会活動がレベルアップ(大島西中学校)

授業での活用はもちろんのこと、授業外でもChromebookを活用した取組が進んでいます。大島西中学校では、生徒会本部役員が中心となって、委員会活動をオンライン化しています。それぞれの委員会が出された意見をオンライン上で瞬時に共有できるため、話し合い活動が効率化できるとともに、生徒会本部や各委員会からの情報発信も活発化するなど、生徒主体の取組がレベルアップしています。

是非、深川図書館にお越しく下さい!!



外観は大正・昭和初期の建物をイメージ ステンドグラスが美しい吹き抜け階段

東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄大江戸線「清澄白河駅」徒歩7分
都営バス門33「亀戸駅行」乗車「平野1丁目」下車

令和4年度の講座の一コマです

こどもまんなか

～こども基本法施行に向け



こどもが主体となった取り組み“こどもの意見表明！”

学校ではこどもが主体となった取り組みやこどもの意見表明の場を大切にしています。

「第三砂町中学校の生徒による出前授業 IN 第三砂町小学校」

昨年の8月に第三砂町中学校の生徒が主体となって「いじめについて考える授業」を開催。第三砂町小学校の児童も真剣な様子で授業を受けていました。

三砂中の生徒は昨年1月に文部科学省主催の「全国いじめ問題子供サミット」に東京都代表として参加し、そこでの学びから、小学校への出前授業を計画しました。先生役もこども、生徒役もこども、まさにこどもがまんなかとなった意見表明の場ができました。



～出前授業の様子～



こどもの意見を反映した取り組み① こどもとともに考える

江東区ではこどもたちとともに考え、こどもたちの意見をさまざまな場面で活かしています。

▶ 学校改築ワークショップ

学校の改築工事を行う際にこどもたちの想いを反映するためにワークショップを開催しています。これまで7つの学校で開催し、こどもとともに考えた改築工事を行っています。



小名木川小学校のワークショップの様子



こどもの意見を反映して作られた開放的な図書室とオープンスペース（二大中）

▶ 江東区こども読書活動推進計画

第三次江東区こども読書活動推進計画の策定を行っていく中で、こどもの読書アンケートや小・中学校の図書委員のこどもたちへのヒアリングなどを行いました。



小学校でのヒアリングの様子



中学生の図書委員へのヒアリング

社会を目指して

た教育委員会の取り組み～



こどもの意見を反映した取り組み② 校則の見直し



真剣な議論を交わす深川八中生徒会

区立中学校には学校生活のきまり（いわゆる校則）がありますが、こどもの意見を反映して見直しを図っています。

【取り組みの一例】

- 生徒会が設置している目安箱の意見を集約し、次のきまりを見直しました。（深川第八中）
 - ・ 通学靴の色について白の基調の指定をなくす。
 - ・ 半袖シャツはポロシャツも可とする。
- 生徒の声を尊重し、標準服検討委員会を発足。（第四砂町中）
 - ・ 標準服変更を決定し、スカート、ズボンの柄等は在校生の投票で決定。



こどもの権利を守る 「こども基本法」が成立 今年4月に施行

こども基本法とは日本国憲法および児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）の精神にのっとり、こども施策に関しての基本理念を定め、こども施策を総合的に推進することを目的としています。江東区ではこどもをまんなかとしたさまざまな取り組みを行っています。今後もこども基本法を遵守しながらこどもの権利を優先していきます。



こどもに寄り添う取り組み① 相談支援体制の充実

▶ SNSを活用した教育相談事業「江東区 SNS教育相談 2022」

中学生を対象に不安や悩みごとについての相談窓口を開設しています。スマートフォンからは SNS アプリ、貸与のタブレット端末からはウェブサイトでアクセス。

開設時間：毎週月曜日午後 5 時～午後 9 時

SNS 活用の教育相談事業に関するお問い合わせはこちらまで

☎ 教育支援課教育支援係 TEL (3647)9307 FAX (6458)6087

▶ こどもや家庭に寄り添うスクールソーシャルワーカー



本人や家庭の状況に合わせて関係づくり（家庭訪問など）

- 教員が授業中で対応が難しい時間でも支援します。
- 本人の話をじっくり聞き、一緒に考えます。
- 保護者の困り感にも寄り添って支援します。

本人や家庭の状況に合わせて登校支援（学校へつなぐ）

- 本人の希望に合わせた時間で短時間登校などが可能な学校と相談します。
- 必要であればその他の関係機関と連携します。



こどもに寄り添う取り組み② 生活に関する調査

江東区教育委員会では区立小学校・義務教育学校（前期課程）の 4～6 年生、区立中学校・義務教育学校（後期課程）全学年を対象に学校を通じて生活に関する実態調査を実施しています。

近年、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこども、いわゆるヤングケアラーについて、社会的に取り組んでいく動きが活発化しています。

家族などのお世話をすることは決して悪いわけではありません。しかしながら、過度なケアはこどもの成長期における大きな負担となり、学業や就職、友人関係など、「こどもの権利」に影響を与えます。

区では本調査結果に基づき、今後の支援体制強化に努めてまいります。本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。なお、高校生等世代にも同様の調査を実施しており、直接郵送にて各家庭へ配布しています。

☎ 庶務課教育政策調整係 TEL (3647)8542 FAX (5690)6911



学校の災害備蓄 更新します！

教育委員会では、地震や風水害等の災害に備えて、区内の全区立小・中学校・義務教育学校・幼稚園にこどもたち専用の備蓄品を保管しており、今年度は食料の更新年度となっています。

期限を迎える備蓄品については、児童・生徒配布するなど、防災教育に役立てます。

備蓄品	小学校	中学校	義務教育学校	幼稚園	全体の合計
アルファ米	50,200 食	16,600 食	2,600 食	—	69,400 食
クラッカー	26,110 食	8,890 食	1,330 食	1,540 食	37,870 食

※幼稚園はクラッカーで1食分を備蓄。

引き取り困難者の数を、児童・生徒全体の3分の1とし、3日分の食糧を備蓄しています。

帰宅困難となる児童・生徒用で、最低限しか備蓄されていませんので、保護者への迅速な引き渡しなど、事前の備えや災害後の対応を適切に行っていきます。



問 庶務課教育政策調整係 TEL (3647)8524 FAX (5690)6911

LED照明と非常用電源 整備します！

区内の小中学校は拠点避難所に指定されており、災害が発生したときは、屋内運動場が避難所の中枢となります。本区防災課では、屋内運動場に可搬式発電機を令和3年度から順次導入し、停電時でも電気が使用できる環境整備を進めています。

教育委員会では、発電機から供給される電気を屋内運動場で使用できるようにするための外部電源接続盤を設置する工事、その電気を照明として使用できるようにするために水銀灯からLEDへ交換する工事を令和5年度までに実施し、令和6年度には、全小中学校で災害停電時においても屋内運動場の照明を点灯することが可能となります。また、屋内運動場に複数箇所、外部電源専用のコンセントを設置する工事も併せて実施しており、避難時に携帯電話等の充電も可能となります。

この発電設備を設置する取組は23区で初の試みであり、外部電源は発電機以外に電気自動車も接続し電気を供給することが可能となっています。今後、様々な方法での電気供給を検討し、拠点避難所の防災機能をより一層強化していきます。



LED照明にしたことで発電機の電気でも点灯が可能となりました。



接続盤の電源コードを発電機に差し込むと電気が使用できます。



茶色のコンセントは停電時でも電気を供給します。

問 学校施設課施設設備係 TEL (3647)9136 FAX (3647)8547

季節の俳句 ①

おせち料理の俳句をご紹介します。

数の子を噛み壮年の心ばへ

山口青邨

ごまめ噛む歯のみ健やか幸とせむ

細川加賀

節料理ばあちゃんまかせの西澤家

西澤椰子

お正月にご家族でおせち料理を囲まれたご家庭も多いのではないかと思います。

おせち料理の中身は、地方や家庭によって様々ですが、それぞれの料理に縁起の良い食材が使われ、おめでたい意味や言われがあります。

例えば、数の子は卵が並んでいることから、「子孫繁栄」。ごまめはカタクチイワシの稚魚のことで、「田作り」とも言われ「豊作を願う」意味があります。

黒豆は「豆に働けるように」、海老は「腰が曲がるまで長生きするように」など、おせち料理には一年を健康に幸せに過ごせるようにという願いが詰まっているのです。

俳句を詠んでみよう！

新年の季語：初春、おおあした 大旦、はつみそら 初御空、せちりょうり 節料理

冬の季語：春近し、はるとなり 春隣、ゆりかもめ 百合鷗、さざんか 山茶花



☎ 教育支援課教育支援係 TEL (3647)9307 FAX (6458)6087

表彰等のお知らせ

優れた功績があった学校の先生や、学校活動を支援している団体が表彰されました。

● 文部科学大臣教育者表彰

豊洲北小学校 統括校長 喜多 好一

● 東京都教育委員会職員表彰

〔個人表彰〕

第三亀戸中学校 校長 小林 一志

南砂中学校 主幹教諭 齋藤 典子

〔団体表彰〕

有明西学園

(義務教育学校での多様な教育活動の実施)

● 学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状贈呈

八名川小学校吹奏楽部保護者会

(八名川小学校推薦)

三砂中支援の会 (第三砂町中学校推薦)



☎ 庶務課庶務係 TEL (3647)9170 FAX (5690)6911

学校医等で医療及び保健衛生の向上に尽力し、功労顕著な方が表彰されました。

● 文部科学大臣表彰 (学校保健及び学校安全表彰)

中山 太二

[学校薬剤師] 東川小学校、深川第三中学校、ちどり幼稚園



☎ 学務課給食保健係 TEL (3647)9177 FAX (3647)9053

教育委員会だより

【教育委員会について】

月 1 回定例会を開催しています。必要に応じて臨時会を開催することもあります。会議は、原則、どなたでも傍聴(5 名まで)できます。開催の日時、場所、傍聴の手続き、また過去の会議録は区のホームページでご確認ください。

教育委員会ホームページ

<https://www.city.koto.lg.jp/kyoiku/index.html>



今後の教育委員会開会予定

定例会	開会予定日時
第 1 回	1 月 27 日(金)午前 10 時
第 2 回	2 月 6 日(月)午前 10 時
第 3 回	3 月 29 日(水)午前 10 時

【教育委員会開会状況】

(令和 4 年 4 月から 9 月まで)

● 定例会 6 回 ● 臨時会 2 回

《案件数》議事案件 24 件、報告案件 25 件、協議案件 5 件

学校や幼稚園の様子をお伝えします！



【教育委員会構成】

教育委員会の構成は、次のとおりです。



教育長
本多 健一朗



教育長職務代理者
眞貝 裕利子



委 員
本田 和恵



委 員
安部 敏啓



委 員
鈴木 清人

☎ 庶務課庶務係 TEL (3647)9170 FAX (5690)6911

江東区立学校では、特色ある教育活動を行っています。

いきいき

スクール ネットワーク

「予測困難な時代を生きぬく児童の育成」

—金融教育と Challenge Wednesdayの取組—

江東区立第二辰巳小学校

これからの時代は、先の見えない時代と言われます。今の児童はそんな時代を生きていかなくてはなりません。

本校では、この課題解決のために、二本柱で挑んでいます。金融教育と Challenge Wednesdayです。前者は、校内研究の柱に据え、お金の学習をタブー視せず、生き方の教育として様々な学習で具体的に取り上げています。生活になくてはならないお金は児童の興味関心も高いです。後者は区の教育施策の一つです。先が見えないからと諦めるのではなく、どうにかして先が見えるように試行錯誤する児童を育てたいと思います。そのためには問題発見が大事だからです。



Challenge Wednesday発表集会
【本多教育長より全校児童へのメッセージ】

「いじめ撲滅」

—全生徒が創りあげた文化祭発表—

江東区立大島中学校

10 月に大島中文化祭を開催しました。本校の文化祭は「生徒一人一役」を大事にしています。準備から本番まで生徒が主体的に活動できる場をすることで、協力することの大切さや達成感、そして互いを認め合い高め合うことにつながっています。その中で、生徒会本部役員が「いじめ撲滅」をテーマに発表しました。「いじめ」を自分の事として考え行動できるよう、本部役員が全校生徒にいじめに関するアンケートを実施しました。生徒がいじめ問題と向き合い、どう解決すればよいか考え、本部役員が演劇で発表しました。どの学年も解決策として取り上げたことは、互いに相手のことを考えながら「思い



を伝えること・聴くこと」でした。「いじめは絶対にダメ」だと全員が声をあげ、日常生活で「思い」を言葉で伝え合う生徒に育ってほしいと願っています。